

講習名	【選択】子どもが生きる幼小連携～幼児教育・生活科～				
開設日時	8月1日(火)	担当講師	若山 育代、松本 謙一		
会場	富山大学(五福キャンパス)	募集人数	40人	時間数	6時間
認定対象職種	教諭	主な受講対象者	保育、幼稚園、小学校教諭		
受講料	6,000円	受講料以外の経費	469円(テキスト代3冊合計)		
講習の概要					
<p>幼児教育のアプローチカリキュラム, 小学校低学年でのスタートカリキュラムの開発等, 幼保小の連携の必要性が求められ, 様々な工夫がなされてきている。ここでは, 幼児教育の立場からと小学校, 特に生活科教育の立場から, それらの対応について具体例を交えながら論じていく。</p>					
到達目標及びテーマ					
<ul style="list-style-type: none"> ・幼児教育の重要性を説明することができる。 ・幼児期の学びと小学校での学びの連続性とその保障について, 具体例を挙げて説明することができる。 ・幼児教育の学びを生かした小学校での対応の重要性を説明することができる。 ・生活科における教師の働きについて, 例を挙げて説明することができる。 					
講習の授業計画					
<ol style="list-style-type: none"> 1. (9:00-10:00) 生涯発達の視点からみた幼児教育の重要性(若山) 2. (10:10-11:10) 幼児期の学びと小学校での学びの連続性(若山) 3. (11:20-12:20) 幼小の学びの連続性の保障・筆記試験(若山) 4. (13:20-14:20) スタートカリキュラムの考え方(松本) 5. (14:30-15:30) 学びの連続性を活かす環境・単元づくり(松本) 6. (15:40-16:40) 学びの連続性を活かす教師の対応・筆記試験(松本) 					
テキスト	<p>(1)「幼稚園教育要領<平成29年告示>」, 文部科学省(著), フレーベル館, 161円(税込), ISBN:9784577814222</p> <p>(2)「幼稚園教育要領解説<平成20年10月>」, 文部科学省(著), フレーベル館, 205円(税込), ISBN:9784577812457</p> <p>(3)「小学校学習指導要領(生活科)」, 文部科学省(著), 103円(税込), ISBN:9784536590020</p> <p>※テキストは各自で購入し, 当日持参すること。 ※テキストはいずれも文部科学省ウェブサイトからダウンロード可能</p>				
参考資料等	なし				
修了認定(試験)の方法	<p>筆記試験</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幼児教育の重要性を生涯発達の観点から説明する。 ・年長児の遊びの事例から幼児の学びを分析し, 小学校の生活科での学びとの連続性及び保障について考察する。 ・この講座を受講しての各自の学び 				
留意事項 (各自で準備するものなど)	テキストは各自で購入し, 当日持参すること。				
備考	前年度「C128【選択】子どもが生きる幼小連携～幼児教育・生活科～」受講者(履修認定済)は受講不可				